



## 第36回東海ファジィ研究会(ヒマ研2014)開催案内

主 催：日本知能情報ファジィ学会東海支部  
 共 催：日本経営システム学会中部支部  
 開催期間：2014年2月9日(日)～2月10日(月)  
 会 場：日間賀島公民館(南知多町役場 日間賀島サービスセンター)  
 愛知県知多郡南知多町日間賀島字永峰18  
 TEL：0569-68-2001  
 参加費：一般4,000円 学生・名誉会員・特別会員2,000円  
 招待講演：演題未定(中部大学 岩堀祐之 教授)  
 URL：<https://sites.google.com/site/tokaifuzzy/>

## 「オペレーションズ・リサーチ」論文募集のお知らせ

掲載予定号：2014年12月号  
 論文投稿締切：2014年3月17日  
 ゲストエディタ：片桐英樹(広島大学)，蓮池隆(大阪大学)

個々の人間や組織における価値観の多様化，また，取り巻く環境の不確実性の増大に伴い，現代社会において解決すべき問題は大規模複雑化しています。一方で，近年のオペレーションズ・リサーチ分野における新しい数理モデルや最適化アルゴリズムの提案及びソルバーの飛躍的な発展により，現場で解ける問題の範囲も大きく広がっています。今後，より広範囲な問題に対して科学的な根拠をもつ解決策を導く手段として，オペレーションズ・リサーチが果たす役割は益々重要になることでしょう。そこで，本特集号では，オペレーションズ・リサーチの研究分野に関わる新しい数理モデルやアルゴリズム，データ分析手法などの提案や既存手法の改良など，基礎研究から実問題への適用事例まで幅広い論文を募集いたします。

### 1. 募集分野

意思決定や最適化に関わる数理モデルやアルゴリズム，また，問題解決のためのソフトコンピューティング手法やデータ分析法の提案や改善，さらに現場への提要事例など，広くオペレーションズ・リサーチに関連した研究分野全般を対象とします。

### 2. 投稿締切

2014年3月17日(月)(必着)

### 3. 論文の種類

論文の種類には，「原著論文」，「総説論文」，「実践研究論文」，「ショートノート」があり，非会員の方を含めどなたでも投稿できます。詳しくは投稿案内(\*1)をご覧ください。また，投稿時にはそのいずれであるかを明記してください。

### 4. 提出物および提出方法

提出物および提出方法につきましては，「電子投稿・査読システムに関する情報」(\*2)をご覧ください。

## 5. 査読プロセス

通常の査読プロセスに従います。また途中の処理の都合で、本特集号の刊行に間に合わなくなった論文は通常の論文として他号に掲載される場合があることをあらかじめご承知おきください。

学会ホームページの投稿規定(\*1)および著作権規定(\*3)をご覧ください。投稿規定に基づいて投稿原稿を処理します。

(\*1) <http://www.j-soft.org/journal/toukou/>

(\*2) <http://www.j-soft.org/journal/e-toko/>

(\*3) <http://www.j-soft.org/societyinfo/chosakukenkitei/>

## 6. 問い合わせ先

片桐英樹

広島大学大学院工学研究院

katagiri-h@hiroshima-u.ac.jp

蓮池隆

大阪大学大学院情報科学研究科

thasuike@ist.osaka-u.ac.jp

## 「インターネット上の多様な言語現象の解析・応用」論文募集のお知らせ

掲載予定号：2015年2月号

論文投稿締切：2014年4月10日

ゲストエディタ：荒木 健治(北海道大学大学院)

上記特集の論文を以下の要領で募集いたします。ふるってご投稿ください。

近年、インターネットの広範囲な普及に伴い、言語を用いたコミュニケーションの主流が従来の対面式の会話によるものから、インターネットを用いたメール、SNS、ブログ、掲示板、レビューサイト等でのコミュニケーションに変化してきています。これに伴い、従来の書き言葉、話し言葉では分類できない中間的で“あいまいな”表現形態がインターネット上に膨大に蓄積されています。これらの膨大な量のデータに含まれる多様な言語現象についての研究はまだ始まったばかりであり、十分に研究されているとは言えません。また、これらのデータは従来の話し言葉、書き言葉に比べて、新語の出現率が非常に高く、日々刻々と変化しています。したがって、研究もまたこれらの言語現象の変化に追従できるよう、迅速に進めなければなりません。

上記のような多様な言語現象に関する論文を本特集号に一堂に集約して掲載することにより、これまで独自に行われてきた研究を統合的に見通すことを目的として、本特集を企画致しました。さらに、本特集がインターネット上の言語現象の普遍的な特徴、一般的な解析手法について議論するきっかけとなることも期待されます。このような背景から、本特集号では、特にインターネット上に出現する多様な言語現象を扱う論文を募集致します。タイトルに「解析・応用」とある通り、インターネット上に蓄積された多様な言語現象を対象とした新たな解析手法だけでなく、応用システム等を提案した論文についても広く募集致します。多くの方のご投稿をお待ちしております。

### 1. 募集分野

- ・メール、ブログ等に出現するカジュアルな表現に関する研究
- ・Twitter、Facebook等のSNS上のデータに関する解析、応用に関する研究
- ・掲示板、レビューサイト等での評価、コメントに関する研究

- ・その他のインターネット上の特徴的な言語現象に関する研究

## 2. 投稿締切

2014年4月10日(木)(必着)

## 3. 論文の種類

論文の種類には、「原著論文」、「総説論文」、「実践研究論文」、「ショートノート」があり、非会員の方を含めてどなたでも投稿できます。詳しくは学会ホームページの「投稿のご案内」(\*1)をご覧ください。また、投稿時にはそのいずれであるかを明記してください。

## 4. 提出物および提出方法

提出物および提出方法につきましては、「電子投稿・査読システムに関する情報」(\*2)をご覧ください。

## 5. 査読プロセス

通常の査読プロセスに従います。また途中の処理の都合で、本特集号の刊行に間に合わなくなった論文は通常の論文として他号に掲載される場合があることをあらかじめご承知おきください。

学会ホームページの投稿規定(\*1)および著作権規定(\*3)をご覧ください。投稿規定に基づいて投稿原稿を処理します。

(\*1) <http://www.j-soft.org/journal/toukou/>

(\*2) <http://www.j-soft.org/journal/e-toko/>

(\*3) <http://www.j-soft.org/societyinfo/chosakukenkitei/>

## 6. 問い合わせ先

内田 ゆず

青山学院大学理工学部電気電子工学科

E-mail: [yuzu@ee.aoyama.ac.jp](mailto:yuzu@ee.aoyama.ac.jp)

日本知能情報ファジィ学会行事カレンダー（Vol.25-No.6：2013年12月）

「照会先」の欄に広報用のURLが掲載されている行事につきましては、それらのホームページにより詳細情報をご確認ください。

●：日本知能情報ファジィ学会，支部，研究会の主催行事

行 事 名	開 催 日	開 催 地	申 込 切
照 会 先			
進化計算学会 進化計算シンポジウム2013 <a href="http://www.jpnsoc.org/symposium201303.html">http://www.jpnsoc.org/symposium201303.html</a>	2013年12月14-15日	霧島ホテル（鹿児島県霧島市）	
計測自動制御学会 「第14回SICEシステムインテグレーション 部門講演会」 <a href="http://www.si-sice.org/si2013/">http://www.si-sice.org/si2013/</a>	2013年12月18-20日	神戸国際会議場（神戸市）	
●日本知能情報ファジィ学会東海支部 第36回東海ファジィ研究会（ヒマ研2014） <a href="https://sites.google.com/site/tokaiuzzy/">https://sites.google.com/site/tokaiuzzy/</a>	2014年2月9-10日	日間賀島公民館（愛知県知多郡）	
モバイル学会 シンポジウム「モバイル '14」 <a href="http://www.mobilergo.com/siteapps/1022/htdocs/?page_id=456">http://www.mobilergo.com/siteapps/1022/htdocs/?page_id=456</a>	2014年3月13-14日	立命館大学びわこくさつ キャンパス（滋賀県草津市）	2013年11月30日

## ファジィ関連国際会議カレンダー (Vol.25-No.6:2013年12月)

会 議 名 照 会 先	開 催 日	開 催 地	申 込 切
IMECS 2014: The International MultiConference of Engineers and Computer Scientists 2014 <a href="http://www.iaeng.org/IMECS2014/index.html">http://www.iaeng.org/IMECS2014/index.html</a>	2014年3月12-14日	Hong Kong, China	2013年12月8日
COMPSAFE2014: 第1回安全・安心のための計算理工学国際会議 <a href="http://www.compsafe2014.org/">http://www.compsafe2014.org/</a>	2014年4月13-16日	仙台国際センター (仙台市)	2013年10月1日
2014 IEEE World Congress on Computational Intelligence (WCCI) <a href="http://www.ieee-wcci2014.org">http://www.ieee-wcci2014.org</a>	2014年7月6-11日	Beijing, China	2013年12月20日
IEEE Conference on Computational Intelligence and Games (CIG) <a href="http://www.cig2014.de/">http://www.cig2014.de/</a>	2014年8月26-29日	Dortmund, Germany	2014年4月1日
2014 International Symposium on Information Theory and its Applications (ISITA) <a href="http://www.isita2014.org">http://www.isita2014.org</a>	2014年10月26-29日	Melbourne, Australia	2014年4月6日
MDAI2014 The 11th International Conference on Modeling Decisions for Artificial Intelligence <a href="http://www.mdai.cat/mdai2014">http://www.mdai.cat/mdai2014</a>	2014年10月29-31日	東京都	2014年3月24日
2014 IEEE Symposium Series on Computational Intelligence (SSCI) <a href="http://www.ieee-ssci.org">http://www.ieee-ssci.org</a>	2014年12月9-12日	Orlando, FL, USA	2014年6月15日
2014 IEEE 53rd Annual Conference on Decision and Control (CDC) <a href="http://control.disp.uniroma2.it/cdc2014/">http://control.disp.uniroma2.it/cdc2014/</a>	2014年12月15-17日	Los Angeles, CA, USA	2014年3月20日